

## 第 2 学 年      算 数 科 『たし算とひき算』 略 案

指導者    戸賀瀬   百合賀  
                  中 村   寛 司  
                  小 野   千 晴

1. 日時      6 月   1 4 日 (木)      3 校 時 ( 1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 1 5 )

1. ねらい    ○   既習事項の足し算と引き算の習熟を図る。

3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援
1 0 : 3 0	1. 本時の課題について確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">           〈全員プレールーム集合〉            たし算とひき算名人になろう         </div>	○ 本時の学習にスムーズに取り組むことができるように、事前に学習の進め方を確認しておく。 ○ めあてをもって意欲的に取り組むことができるように、学習の進め方カードを用意する。 ○ センターの先生にあいさつをする。	◇ 計算のポイントを説明するか、意欲付けにつながる問題を一問出す。
1 0 : 3 5	2. 自分の選んだコース順に、問題に取り組む。 ① 【たし算・ひき算まぜこぜコース (くり上がり・くり下がりのなし)】  ② 【たし算コース (くり上がりあり)】  ③ 【ひき算コース (くり下がりあり)】  ④ 【ぶんしょう問題コース】	○ コースごとの担当と場所 ① 中村                      プレールーム ② 戸賀瀬                松組教室 ③ 小野                    梅組教室 ④ センター指導主事 TV授業   竹組教室  ○ 学習に関連した問題用紙を準備しておく。  ○ ①～③のコースをクリアした人が、④のコースに進むことができるようにし、大勢による混雑を避ける。	◇ たし算やひき算に関する文章問題を用意しておき、児童の説明に正・誤やヒントなどを示す。
1 1 : 0 5			
1 1 : 1 0	4. 本時の振り返りをする。 〈全員プレールーム集合〉	○ 何人かの子どもに発表してもらうようにする。	◇ 本時及び今後の学習に向けての感想や助言を話す。

